



## R コマンド

---

この章では、R で始まる Cisco NX-OS Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) コマンドについて説明します。

# redistribute (EIGRP)

1 つのルーティング ドメインからのルートを Enhanced IGRP (EIGRP) に注入するには、**redistribute** コマンドを使用します。コンフィギュレーション ファイルから **redistribute** コマンドを削除し、ルートの再配布をしないデフォルトの状態にシステムを戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
redistribute {bgp as-number | direct | eigrp id | ospf instance-tag | rip instance-tag | static}
[route-map map-name]
```

```
no redistribute {bgp as-number | direct | eigrp as-number | ospf instance-tag | rip
instance-tag | static}
```

## 構文の説明

<b>bgp as-number</b>	ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP) からのルートを配布します。 <i>as-number</i> は、2 バイトまたは 4 バイトの自律システム番号です。2 バイト番号の範囲は 1 ~ 65535 です。4 バイト番号の範囲は 1.0 ~ 65535.65535 です。
<b>direct</b>	インターフェイス上の直接接続されているルートを配布します。
<b>eigrp id</b>	EIGRP インスタンスの名前を指定します。 <i>id</i> には、大文字と小文字が区別される最大 20 文字の任意の英数字文字列を指定できます。
<b>ospf instance-tag</b>	OSPF プロトコルからのルートを配布します。このプロトコルは IPv4 アドレス ファミリでサポートされています。 <i>instance-tag</i> には、最大 20 文字の英数字を指定できます。
<b>rip instance-tag</b>	RIP プロトコルからのルートを配布します。 <i>instance-tag</i> には、最大 20 文字の英数字を指定できます。
<b>static</b>	IP スタティック ルートを再配布します。
<b>route-map map-name</b>	(任意) 設定したルート マップの識別情報を指定します。ルート マップを使用して、EIGRP に再配布するルートをフィルタリングします。

## コマンド デフォルト

ディセーブル

## コマンド モード

アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード  
 ルータ コンフィギュレーション モード  
 ルータ VRF コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

他のルーティング プロトコルからのルートを EIGRP にインポートするには、**redistribute** コマンドを使用します。これらのルートのフィルタリングには必ずルート マップを使用して、意図した再配布のルートのみ EIGRP から再配布されるようにしてください。

他のプロトコルからのルートを EIGRP に再配布するには、デフォルト メトリックを設定する必要があります。デフォルト メトリックは、**default-metric** コマンドを使用して設定するか、**redistribute** コマンドで設定したルート マップを使用して設定できます。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、BGP ルートを EIGRP 自律システムに再配布する例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 209
switch(config-router) address-family ipv4 unicast
switch(config-router-af)# redistribute bgp 64496
switch(config-router-af)
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>default-metric (EIGRP)</b>	EIGRP に再配布されるルートのデフォルト メトリックを設定します。
<b>show ip eigrp</b>	EIGRP 情報を表示します。

# redistribute maximum-prefix (EIGRP)

EIGRP に再配布されるルート数を制限するには、**redistribute maximum-prefix** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
redistribute maximum-prefix max [threshold] [warning-only | withdraw [num-retries timeout]]
```

```
no redistribute maximum-prefix max [threshold] [warning-only | withdraw [num-retries timeout]]
```

## 構文の説明

<i>max</i>	EIGRP が配布するプレフィックスの最大数。指定できる範囲は 0 ~ 65536 です。
<i>threshold</i>	(任意) 警告メッセージをトリガーする最大プレフィックス数のパーセンテージ。範囲は 1 ~ 100 です。デフォルトは 75% です。
<b>warning-only</b>	(任意) プレフィックスの最大数を超えた場合に警告メッセージを記録します。
<b>withdraw</b>	(任意) 再配布されたすべてのルートを取り消します。
<i>num-retries</i>	(任意) EIGRP が再配布されたルートの取得を試みる回数。範囲は 1 ~ 12 です。デフォルトは 1 です。
<i>timeout</i>	(任意) 再試行のインターバル。値の範囲は 60 ~ 600 秒です。デフォルト値は 300 です。

## コマンド デフォルト

制限なし

## コマンド モード

ルータ コンフィギュレーション モード  
VRF コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**redistribute maximum-prefix** コマンドは、EIGRP に再配布されるルート数を制限するために使用します。**clear ip eigrp redistribute** コマンドは、すべてのルートが取り消された場合に使用します。

## 例

次に、EIGRP に再配布されるルート数を制限する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# router eigrp 201
switch(config-router)# address-family ipv4 unicast
switch(config-router-af)# redistribute bgp route-map FilterExternalBGP
switch(config-router-af)# redistribute maximum-prefix 1000 75
switch(config-router-af)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>copy running-config startup-config</code>	コンフィギュレーションの変更をスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
<code>feature eigrp</code>	EIGRP 機能をイネーブルにします。
<code>redistribute (EIGRP)</code>	EIGRP のルート再配布を設定します。
<code>show running-config eigrp</code>	EIGRP の実行コンフィギュレーションを表示します。

# restart eigrp (EIGRP)

Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP) インスタンスを再起動し、関連付けられたすべてのネイバーを削除するには、**restart** コマンドを使用します。

**restart eigrp** *instance-tag*

## 構文の説明

<i>instance-tag</i>	EIGRP ルーティング インスタンスの名前。この名前には、最大 20 文字の英数字を指定できます。
---------------------	--

## コマンド デフォルト

なし

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、OSPFv2 インスタンスを再起動し、すべてのネイバーを削除する例を示します。

```
switch# configure terminal
switch(config)# restart eigrp Test1
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>copy running-config startup-config</b>	コンフィギュレーションをスタートアップ コンフィギュレーション ファイルに保存します。
<b>show ip eigrp interfaces</b>	EIGRP インターフェイスに関する情報を表示します。

# router eigrp

Enhanced IGRP (EIGRP) のルーティング プロセスを設定し、ルータ コンフィギュレーション モードを開始するには、**router eigrp** コマンドを使用します。EIGRP ルーティング プロセスをオフにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
router eigrp instance-tag
```

```
no router eigrp instance-tag
```

## 構文の説明

<i>instance-tag</i>	EIGRP インスタンスの名前。 <i>instance-tag</i> には最大 20 文字の英数字文字列を指定します。大文字と小文字は区別されます。
---------------------	--

## コマンド デフォルト

なし

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、EIGRP のルーティング プロセスを設定する例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 1
switch(config-router)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>default-information</b>	デフォルト ルートの配布を制御します。
<b>default-metric</b>	EIGRP に再配布されるルートのデフォルト メトリックを設定します。
<b>distance</b>	アドミニストレーティブ ディスタンスを設定します。
<b>maximum-paths</b>	等コストパスの最大数を設定します。
<b>redistribute</b>	EIGRP のルート再配布を設定します。
<b>router-id</b>	ルータ ID を設定します。
<b>timers</b>	EIGRP タイマーを設定します。

# router-id (EIGRP)

Enhanced IGRP (EIGRP) プロセスのルータ ID を設定するには、**router-id** コマンドを使用します。デフォルトの方法でルータ ID を決定するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**router-id** *router-id*

**no router-id**

## 構文の説明

<i>router-id</i>	4 分割のドット付き 10 進表記で指定した 32 ビット ルータ ID
------------------	--------------------------------------

## コマンド デフォルト

このコマンドが設定されていない場合、EIGRP はルータのいずれかのインターフェイスの IPv4 アドレスをルータ ID として選択します。

## コマンド モード

アドレス ファミリ コンフィギュレーション モード  
ルータ コンフィギュレーション モード  
ルータ VRF コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**router-id** コマンドは、ルータ ID の一意の 32 ビット数値を指定するために使用します。この処理によって、インターフェイス アドレスの設定に関係なく、EIGRP が機能することが保証されます。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、EIGRP プロセス 1 に 192.0.2.1 の IP アドレスを割り当てる例を示します。

```
switch(config)# router eigrp 1
switch(config-router) address-family ipv4
switch(config-router-af) # router-id 192.0.2.1
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip eigrp</b>	EIGRP プロセスの要約を表示します。